討魔部隊
六花の戦闘記録
猛毒ノ蠍 6
～絶え間なき輪姦の末～
本編72P

ドピュッ
ドピュッ
これで全員能力奪えたかしら？
楽しかったわね
トサ
私たちのために搾り取られてくれてありがとね
ハーレッ
貴様らァ…絶対後悔させてやる…ッ
ハッ
ハッ
あらやだ怖い顔ね
あぁそろそろ終わる頃だと思ったわ

私たちに力を与えてくれて助かるわ
ありがとさん六花ちゃん

く…今に見てろ
お前らなんて僕ら討魔部隊が一網打尽にしてやる

それは怖いわね
それじゃ負けないようにこの子たちにも力を分けてくれないかしら

あなたの息子たちよ
しっかりお世話しなさいよ
もう我慢できねぇ
俺が先だッ
ハッ

ガッ
ズッ

ずっとおあずけされてたんだッ
犯し尽くしてやるぜッ
やめろぉッ離せぇッ
クソッそんな汚いもの入れるなぁッ
ズブッ
ハァハァ
いいねぇ気が強ぇじゃねぇか
ズブブ…♡
ハァハァ…♡
ギッ♡
ズブブブ…♡
ギッギッギッ♡

オス共の性欲は強いのよ
あなた譲りかしらね
こんな奴らと…
一緒にするなッ
おいおいヒデェなぁ
それでも俺たちの産みの親かぁッ？
黙れッ化け物がぁッ
コイツ…チンポからエナジードレインを…ッ
クソぉ…ッまだ力を奪われるなんて…

ウホォッ チンポから力が みなぎってくるぜッ
新感覚だぁッ
マジかよ 俺も楽しみだなぁ

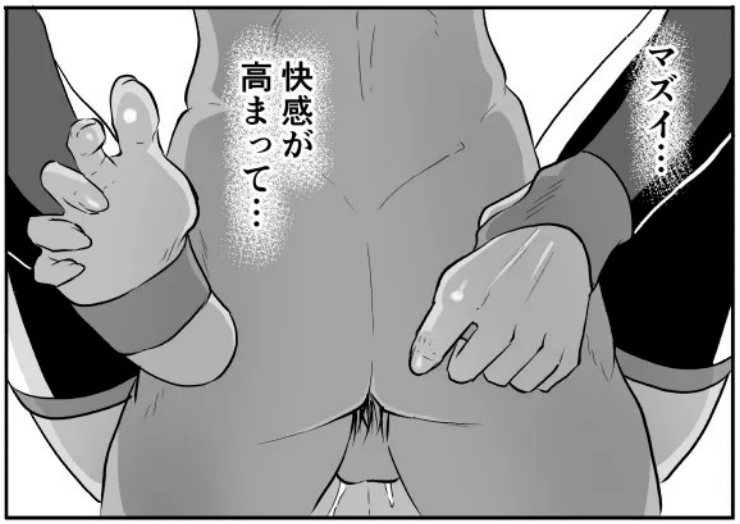
見ろよ 辛そうにしてるぜ
イ…ッ
力奪われんのは 苦しいんだろうなぁ

なら俺のチンコの 気持ちよさで 打ち消してやるよォ
ドクドクッ
いやッ そんな恰好 させるなァ

いやッ
奥まで
突かれる
ボチュ
ボチュ
ズボ
ズボ
ズボ

突くなッ
ヤッ
どうだッ
俺様のチンコは？
気持ちいいだろ？
ズボ
ズボ

クソぉ…
こんな奴らに…ッ
ノォッ


マズイ…
快感が
高まって…

もうイったぞ
コイツッ

ガンッ
ラブッ

ビクッ

ヒクッ

ビクッ

おぉッ
イったら
魔力の吸いが
強くなったぜ

ギュオン

ギュオン

おいおい
早すぎんだろぉッ

この調子で
イカせまくってやるぜ

ガッ

ガッ

ズブッ

ズブッ

締まりもよくなって最高だぜ
キュッ
キュッ
でももう出ちまいそうだな
いや…汚いもの出すなぁッ
ドッ
ドッ
ドッ
ドッ
ふ～スッキリしたぜぇ
もう我慢できねぇッ
次は俺だぁッ
おぉッ
ドンッ

今度はケツ穴犯してやる
ガバッ
くそッやめろッ

おいおいオメェのデカチン入んのか？
入るかじゃねぇ…
ミチッ

入れんだよッ
ズブッ
ガッ
ボッ
ボッ
ボッ

ほらッ
ガッツリ
入ったぜッ

お尻…
苦しい…ッ

ミチ…
ミチ…

オラっ
これで終わり
じゃねぇぞッ

ズルル

おぉ…ッ♡

ズブブッ♡

おッ♡

犯されまくってる
くせに随分と
狭ぇケツ穴だなぁ

ズボッ♡

ズボッ♡

おッ♡

おッ♡

おッ♡

このまま力も吸い取ってやるよッ

ダハハッ ケツからも吸えんのかよ

ギュオッ

ギュオッ

ザブッ

ズボッ

まるでクソ吸ってるみてぇだな

やめろよ汚ぇッ

貴様ら調子に乗る

ハメ倒すぞッ

この体勢…
奥まで入ってくるッ

ズボッ
ズボッ
ボコッ
ボコッ

おいおい
壊すんじゃねぇぞ

やめろぉ
内臓
抉れるぅぅッ

ズボッ
ズボッ

心配すんな

俺たちを産んだ奴がこんなことで壊れるかよッ

いや…またイカされる…ッ

お尻なんかでぇ…ッ

ケツでイキやがったぞこの女ぁッ

ほらッ
アナルアクメ
キメた顔
見せてやんなぁ

ほう
こいつは
そそるぜ

あんだけ
強がってたくせに
メスの顔してるぜ

ん…ッ

くぅぅ…
コイツらぁッ

うぅ
ケツ穴も
ヒクつかせてきやがる

もう
出しちまうぜッ

たっぷり
飲み込みなぁッ

ドプッ♥

ドプッ♥

ガクッ

ガクッ

ヘヘヘッ 俺のも 搾り取って くれよな
クイッ
こうしてみると 思ってるより 小さいな
クソ… 降ろせッ
いい顔する じゃねぇか
ぐちょぐちょに 犯してやりたく なるぜッ
メチッ

ウホォッ
中も狭ぇじゃねぇかッ
入れただけで
脚震えてんじゃねぇか
俺のチンポが
そんなに
気持ちいいか？

ならもっと
気持ちよく
してやるよッ
ズボッ
ズボッ
はフッ
おぉ…ッ
これがお前の力か
ギョオ…
ギョオ…
強くなっていくのを
感じるぜッ
やめろッ
これ以上吸うなぁッ
よく言うぜ
どうせ吸われるのも
快感なんだろ？
黙れ
化け物がッ
ズブッ
ズブッ

生意気な口だなッ
ブチュッ
ん…ッ
コイツ…
チュル
舌入れてきて…ッ
レロ
んぶッ
おとなしくなりやがったぞ
ん…ッ
キスでしつけされてやがる
ネロン
へへへッ随分うめぇ口だなぁ
この…ッ

よくも汚い舌入れたなッ

おぉッ

オイッ暴れんじゃねぇッ

いっちょ前に抵抗しやがって

立場ってもんを分からせてやるぜ

激しッ
いやだッ
もうイキたくないッ
へっへっへッ
俺のチンコで
イッちっまったなぁッ

どうしたぁッ
おれはまだ
満足してねぇぞ
見ろよ
アクメが止まらねぇ
みてぇだ

うわッ
潮吹きかけて
きやがったッ
最後の抵抗
ってやつか？
みっともねぇなぁ

オラッ
仕返しだッ
ドッ
ドッ
ドッ
これがコイツの
力か…
最強になった
気分だぜッ
ハチッ
いつまで
抱いてんだ
俺にも
よこせッ
おっと
悪ぃな

やめろッ
そんな持ち方ッ
オイオイすげぇ格好だなッ
丸見えじゃねぇッ

ガォッ
ガォッ
ガォッ
なら望みどおりにしてやるよッ
ズンッ
ガォッ
ガォッ
いや…イったばかりなのに…ッ
ギュオ
ギュオ
どうだ気持ちいいかぁ？
ズチュ
ズチュ
いやッ
動かすなァァッ

俺たちのザーメンが吹き出てんじゃねぇか
ドボッ
ドボッ
もったいねぇッ
心配すんな…
オレが新しく注いでやるからよォッ
ギッギッギッ
ズボッ

ケツもマンコも犯されてやがる

快感も二倍になりそうだな

調子に乗るな化け物どもがッ

オイオイつれねぇな

もっと気持ちよくしてほしいのかぁ？

どうだぁ？
これで満足か？

ギュッ

クニ♡

クニ♡

もう…
耐えられない…ッ

また力が
奪われる…ッ

クニ♡

ズブ♡

ズブ♡

ヤッ♡
もうやめてェッ♡

クニュ♡

いまさら
やめるわけ
ねぇだろ

クニュ♡

さっきより派手にイったぞ

そんなに気持ちよかったのか？

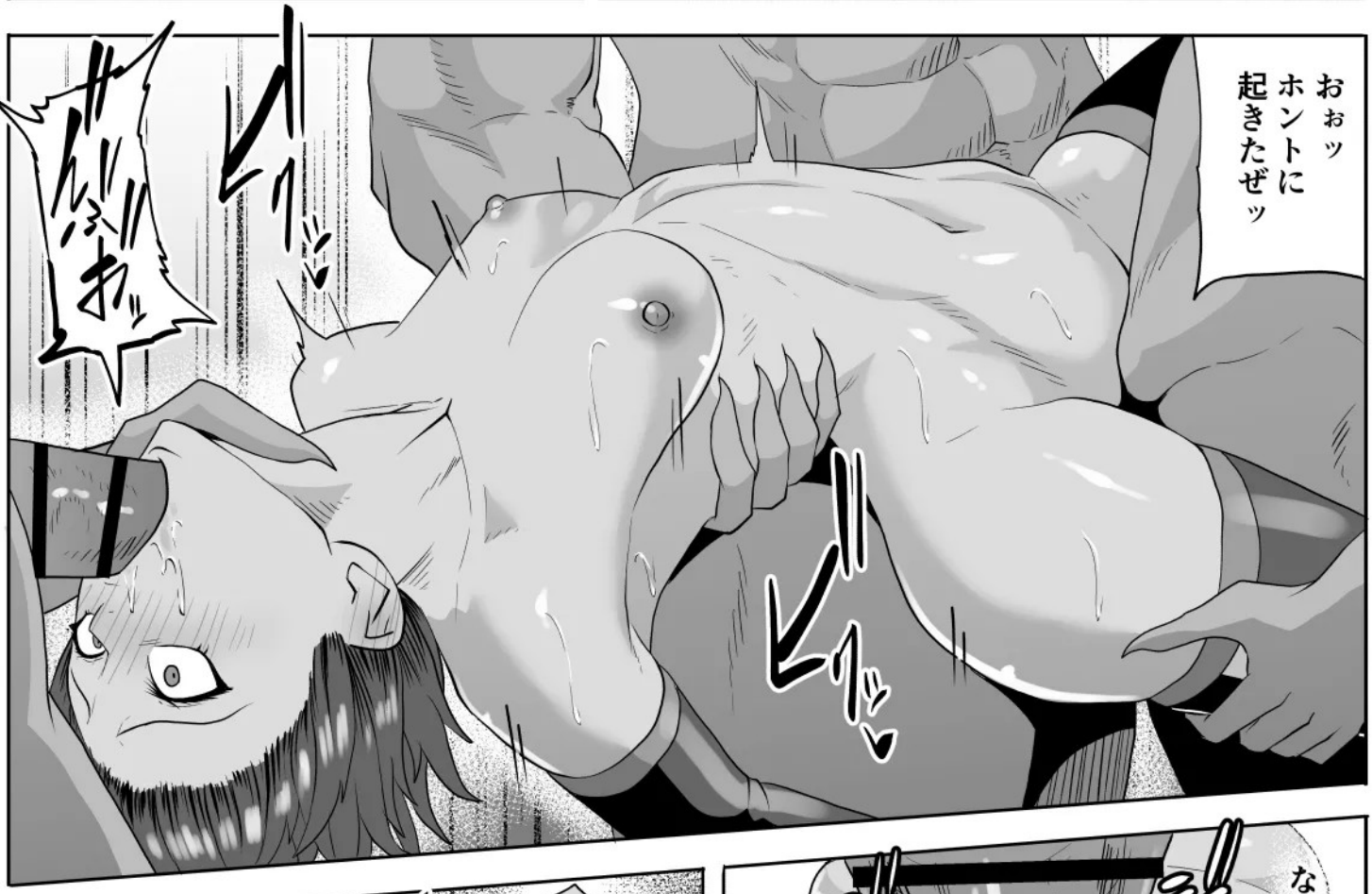
なんだ？気絶しやがった

つまらねぇな

俺に任せな

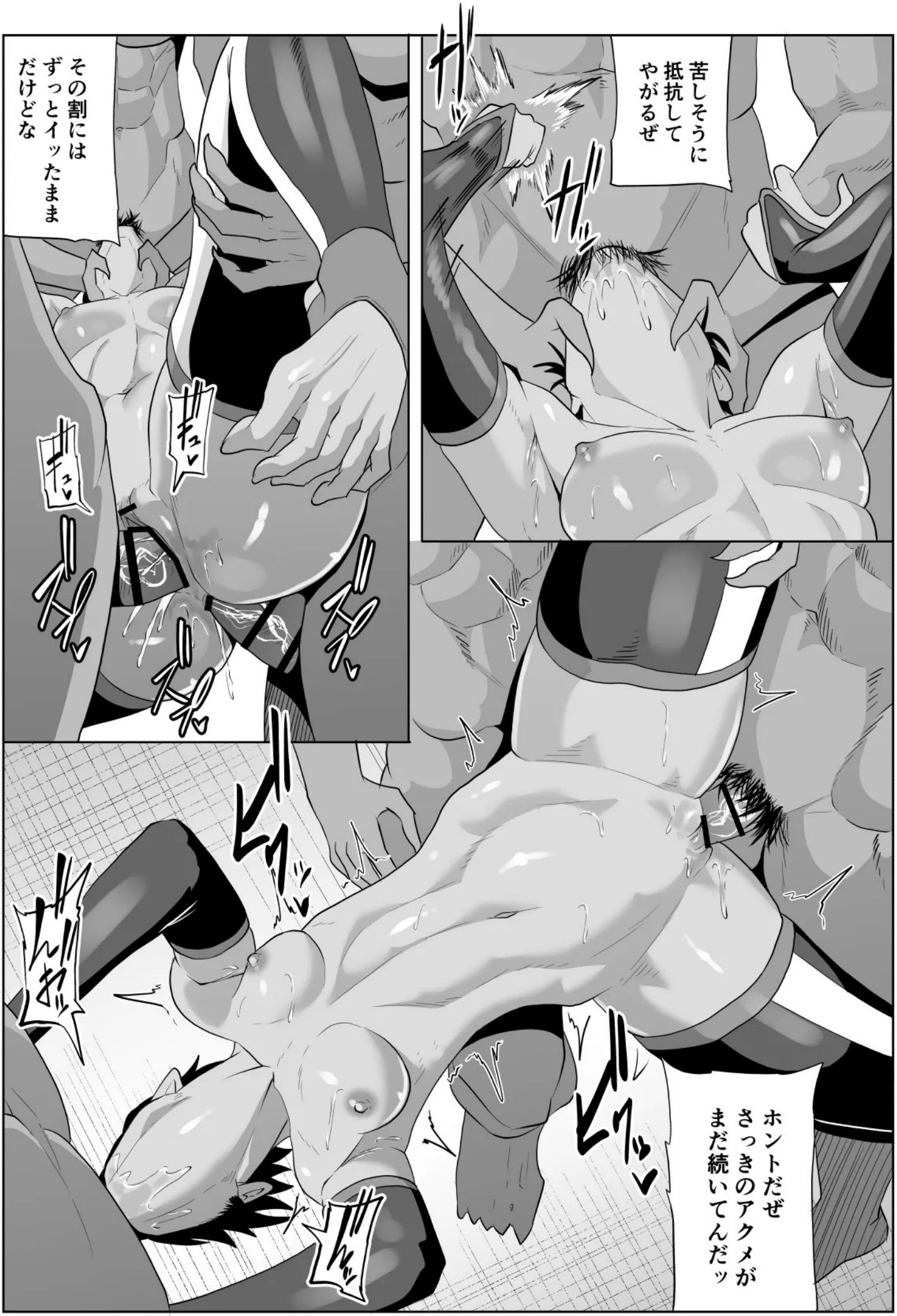
ケケケッ

今すぐ
起こしてやるぜッ


おぉッ
ホントに
起きたぜッ

なにッ!?
苦しい…ッ

喉が犯されてるッ!?


苦しそうに抵抗してやがるぜ
その割にはずっとイッたままだけどな
ホントだぜさっきのアクメがまだ続いてんだッ

もっと喘げよッ

すげぇッ なにしても イッちまうなッ

こんなに 締め付けられたら 出ちまうぜッ

俺もだぜ

全部の穴から注いでやるぜッ

ずちゅ

ずぽっ

ドクッ

ドクッ

ふ～出した出した

力もみなぎってきたぜぇ

ドサッ

おッ次はお前か

ドシン

ズシン

コイツ…まさかッ
壊すんじゃねぇぞ
ドシ
ドッ
ガリッ
ガリッ
ぶぎゅぉッ
いや…来るなッ
離せッ
ガリッ
ふッ
ニュポッ
ビクッ
ビクッ
ズズル
ズズル
やっぱりッ舌が奥まで入ってくるッ

もうこんな苦しいのはいやだッ
マズイッ力が…ッ

すげぇな
コイツ
一人に3穴
犯してるぜ

俺ら
3人分かよ

ズボ♡

ズボ♡

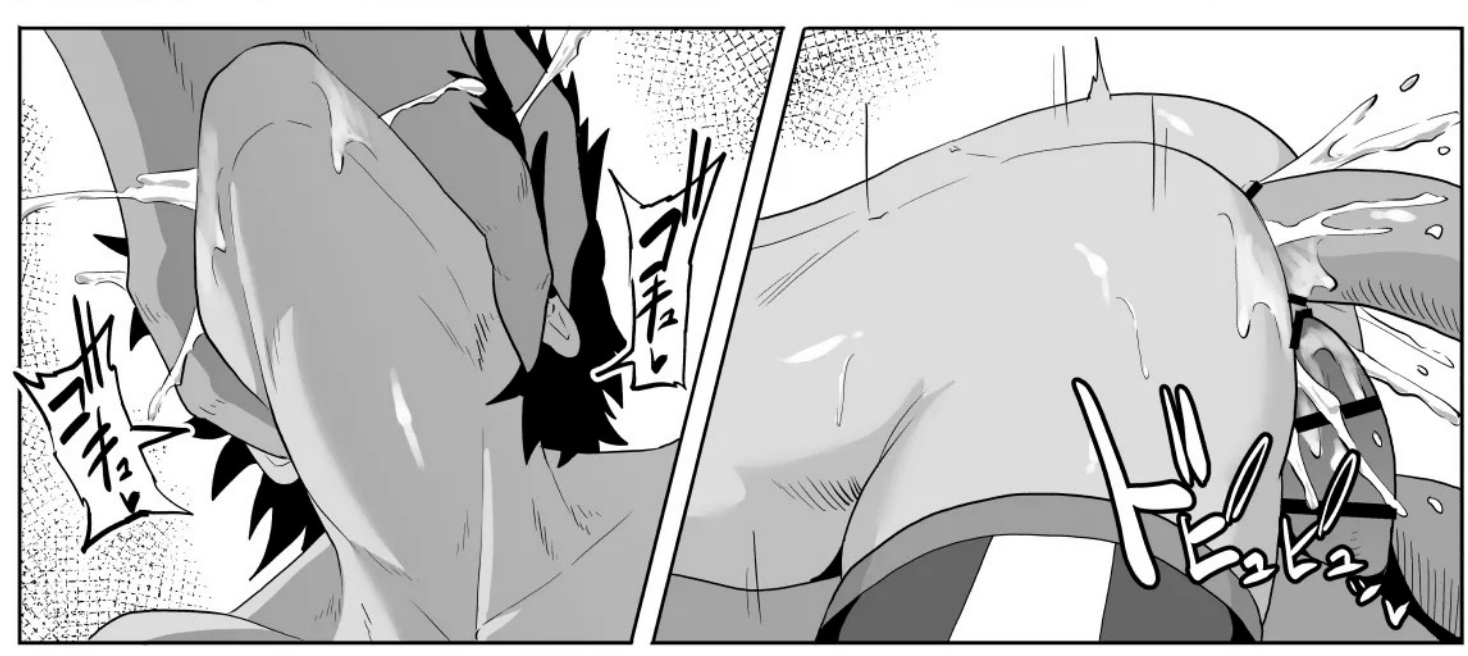
ズボ♡

ンおッ♡

おッ♡

くぅぅ…こんなひどい目に遭ってるのに
ギュポ
ギュポ
ギュポ
ギュポ
なんでイキそうになるんだ…ッ
いや…
いやだッ
グッグ…
ガルルッ
ガルルッ
ガルルッ
ガルルッ
ガルルッ
ガハハッ こんな状況でもイクのかよッ
何してもイクんじゃねぇの？

動きが激しく…ッ
まさかッ
ズチュ
ズチュ
ズチュ
ズチュ
ゴッ
ゴッ
ゴッ
ゴッ
ドブ
ドブ


ゴッ
ゴッ
ドビュビュ

ジュエッ
ズルルッ
これで全員奪えたか？
まだ一人残ってるだろ
ズシ
ズシ
ドサッ
グイッ
デカブツが一人なぁ
ひッやめろッ
メキッ
そんなもの入らない…ッ
グッ
グッ
ヒヒヒッコイツのイチモツ入りきるかぁ？

おぉぉ
おぉぉ
おぉぉ
おぉぉ
ズルズル
ズボッ
ズボッ
ズボッ

ガクガク
震えてんじゃねぇか
ギッ
ギギッ
これでも
感じてんのかッ？
死ぬ…ッ
こんなの
死んじゃうッ
黙れッ
ガンッ
ジュッ
グッ…
グッ…

ウソだ…ッ
ゾクッ
ゾクッ
こんなこと
されてるのに…
んんッ
いやッ
僕はそんな
変態じゃないッ
ふぁッ
ふぁッ
こんなデカチンでも
しっかりイキやがったッ
どんなイチモツでも
イクのかよッ
ヒクッ
ヒクッ

コイツもイクみたいだ
ビク
ビク
おおおッ
んおッ
ドブッ
ドブッ
苦しい…
ゴポッ
ゴポッ
もう…出すなぁッ
ビクッ

ドボッ
ドボッ
どれだけ出すつもりだ…ッ
ボボォォッ
ウォッ 逆流して吐きやがったッ
お腹が裂けッ
ドンッ
ドバァッ
まるで噴水みてぇだなッ
もう…ムリ…ッ
ゴボボッ
ゴボッ

ドサッ

へへへ
無様なもんだぜ
あんだけ
イキってた
くせによ

そのとおりね
コツ
コツ

ガ!!
もう勝ち目も
誇りもないわよ
いい加減
負けを認め
なさいよ

誰が…
屈するかッ
お前らなんて
僕の仲間たちが
倒しに来るぞ…ッ

お仲間って
この女も
そうかしら?
ドサッ

ユーリア…？
どうしてここにッ？

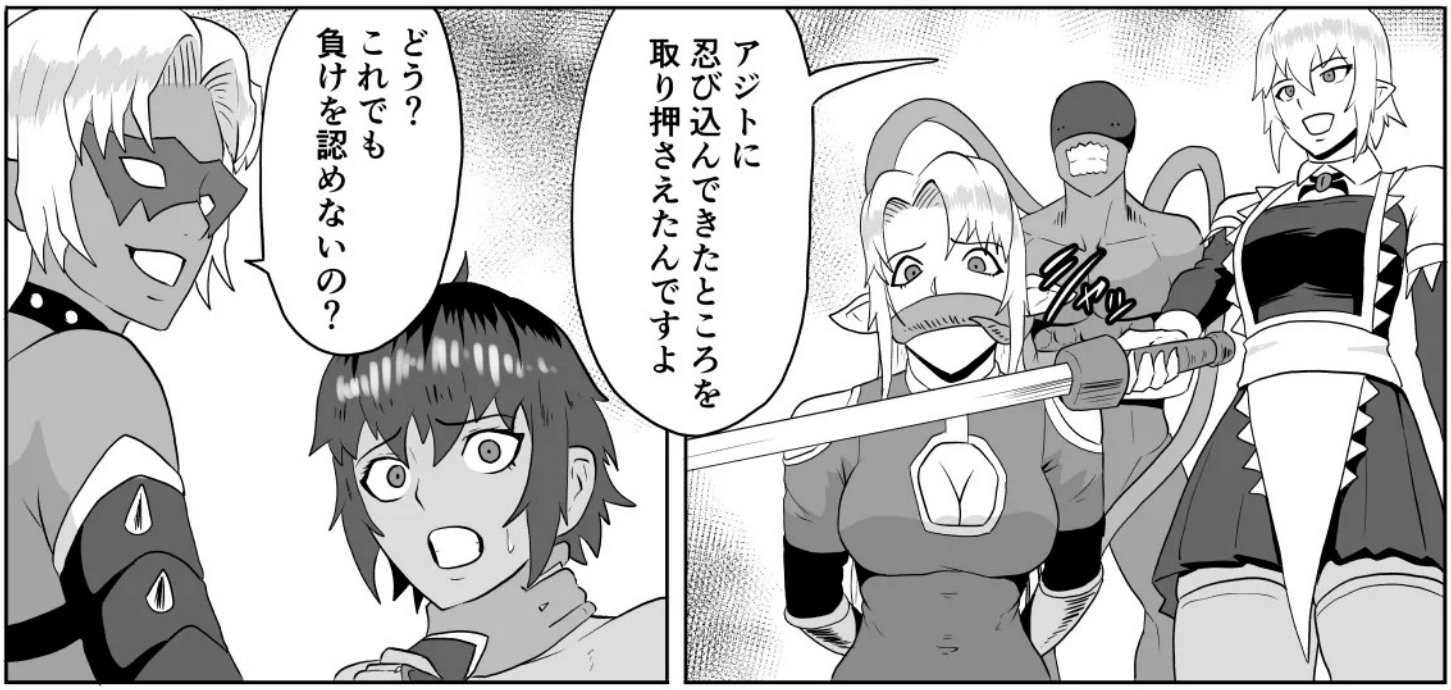
六花ぁッ

貴様ッ
六花を離せ

ギュルル

ぐんぐんッ

やめてッ
ユーリアに
乱暴しないでッ



認めないって言うなら…
あのエルフにもあなたと同じ目に遭わせてあげるわ
それでもいいの？
…です
僕の…負けです…
どうか…ユーリアには手を出さないでください…

やっと屈したわ…

あれだけ強情だった六花ちゃんがこの私に屈したわッ

あぁッ なんて気分がいいのかしらッ

どういう…ことだ…ッ？

そのままの意味よ

あなたを魔族に変える方法はいくらでもあるのよ

そのひとつを見せてあげる

テネブリス

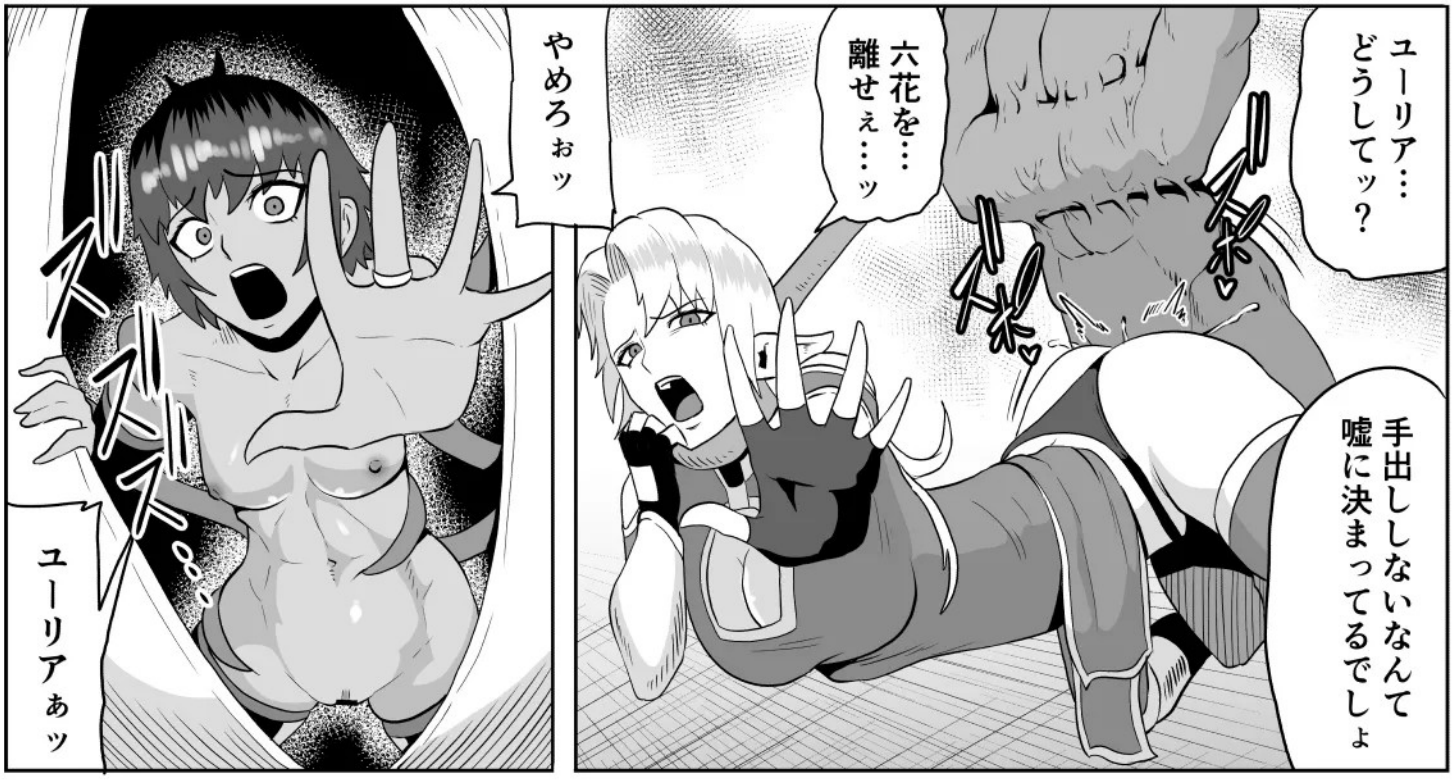
どんな種族でも魔族へと変える生体兵器

これであなたも私たちの仲間になれる

ギュル
ギュル

ギュ
ギュ

クソッ
魔族の仲間入りなんて
死んでもごめんだッ
ズルズル


ユーリア…
どうしてッ？
六花を…
離せぇ…ッ
手出ししないなんて
嘘に決まってるでしょ
ズボ♡
ズボ♡
やめろぉッ
ズズズ…
ユーリアぁッ

クソッ離せぇッ

早くしないとユーリアが…ッ

なんだこれは…ッ？

ニュチ

ニュチ

なにかが注がれてるッ
ドク
ドク
まさか…魔族のエナジーッ!?
ドク
ドク
ドクンッ
これで僕を魔族にする気
ニョロ
ニョロ
ダメッ
ブチュッ

エナジードレインッ!?

ギュオン

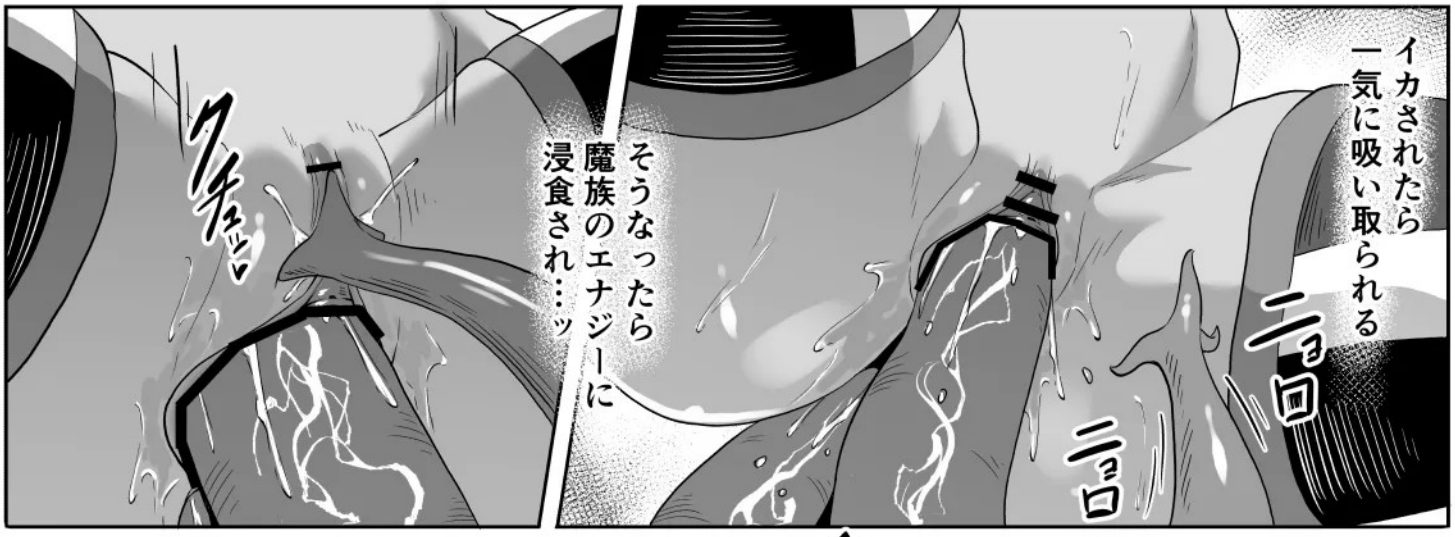
ギュオン

そうか…
僕の魔力を抜き取って
このエナジーに
置き換えるのか…ッ

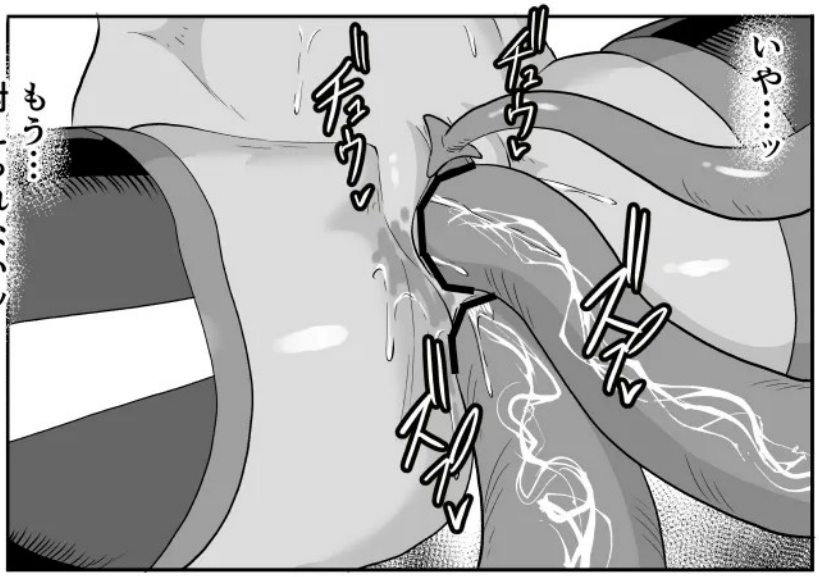
早くどうにか
しないと…ッ

取り返しの
つかないことに…ッ

マズイ…
股間からも
吸い取られる…ッ
ギュオ
ギュオ
ズズッ
ズズッ
ギュオ
ギュオ
僕の体
気持ちよくなってる…ッ
く…ッ
こんな状況なのに
ドク
ドク
ズズ
ズズ
ん…ッ
どうにか…
耐えなきゃ…ッ

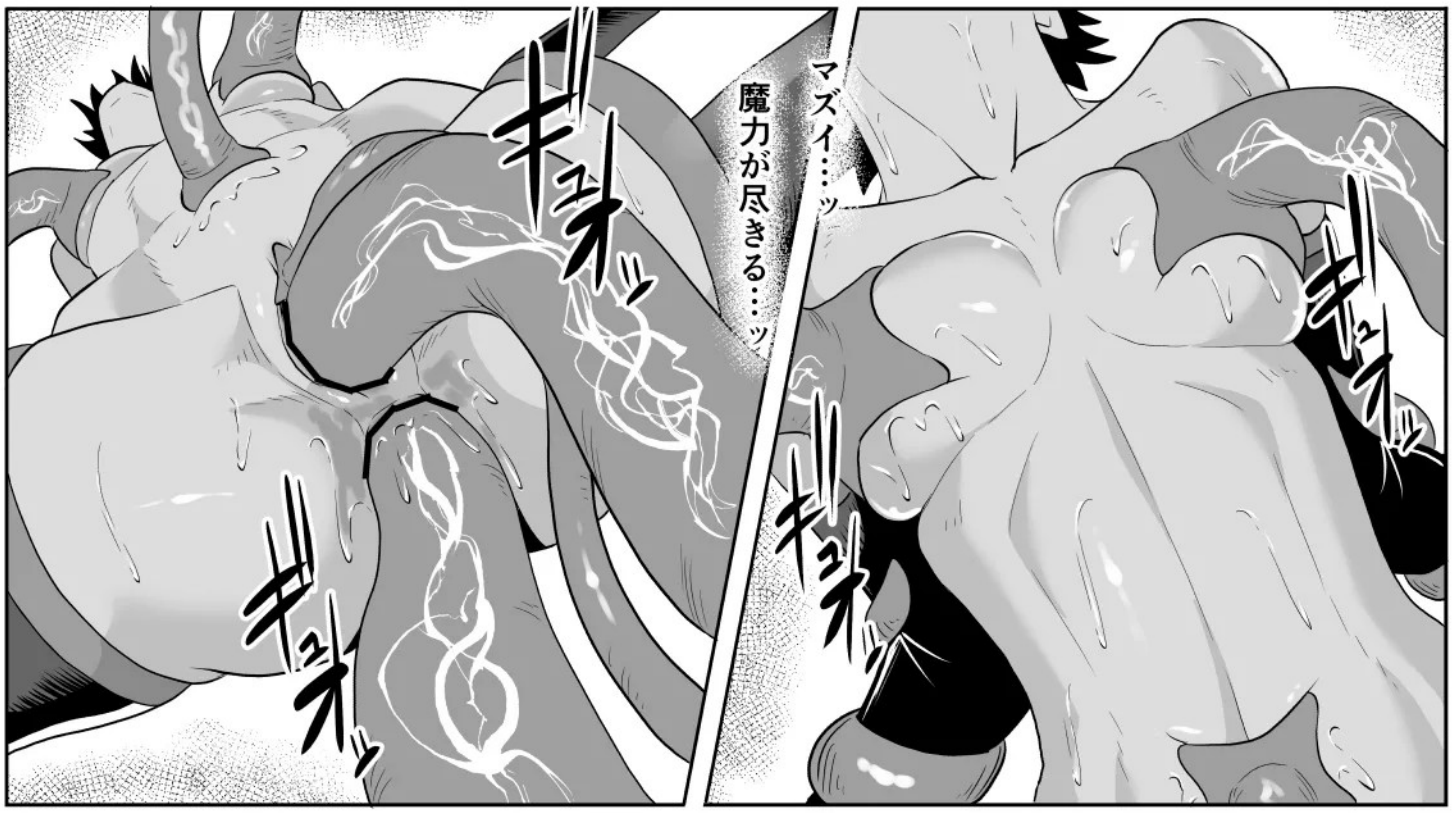

イカされたら
一気に吸い取られる
ニュロ
ニュロ
そうなったら
魔族のエナジーに
浸食され…ッ
クチュッ

ビクッ
ビクッ
ビクッ


いや…ッ
ヂュウ
ヂュウ
ヂュッ
ヂュッ

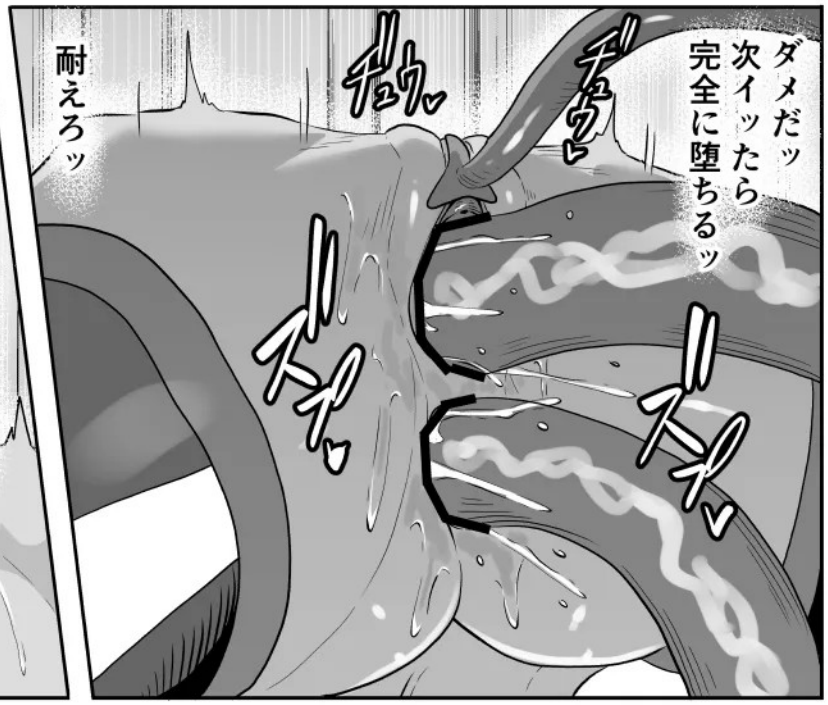
もう…
耐えられないッ
ハヤッ
ハヤッ

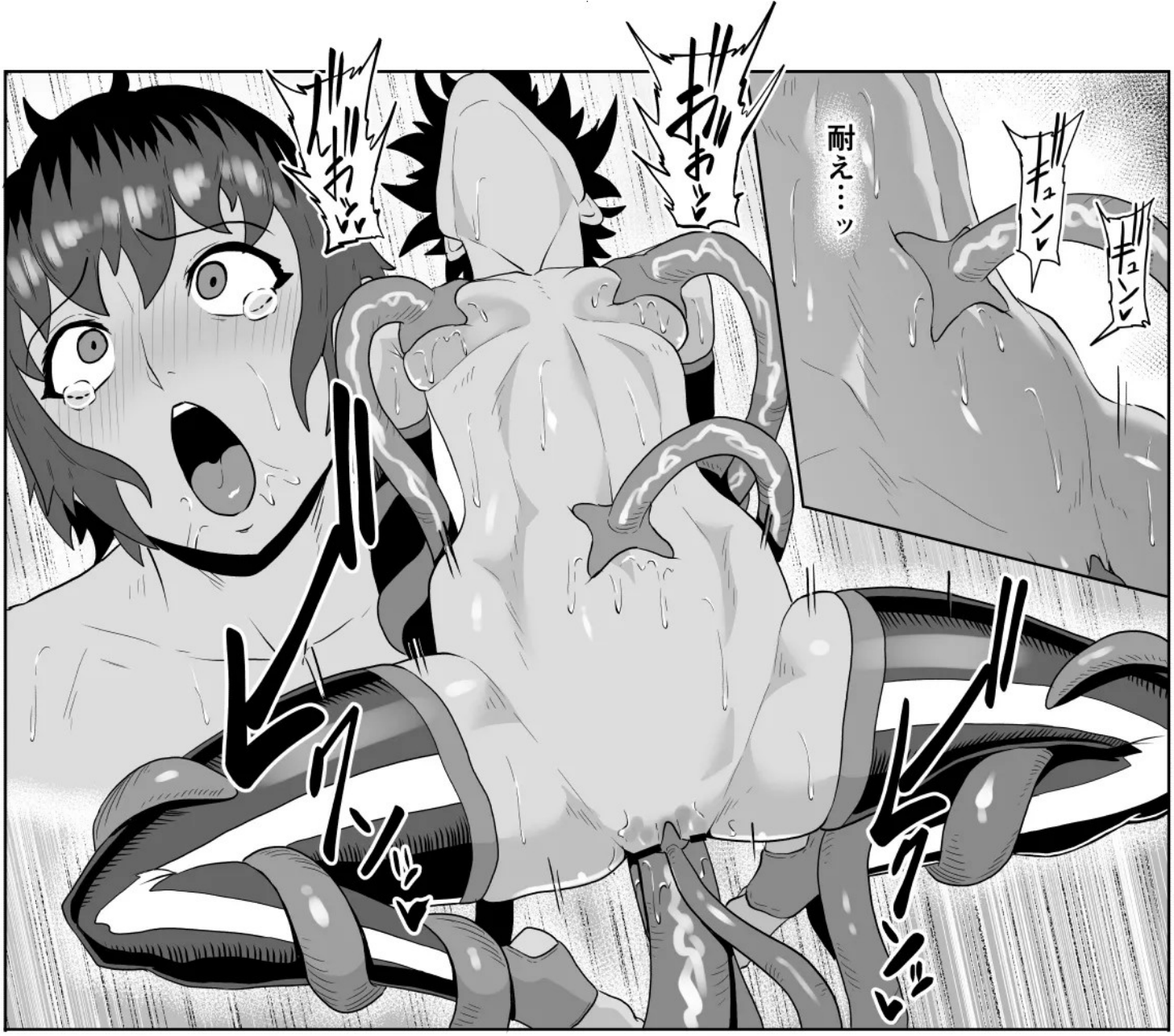
ギュン
ギュン
ギュッ
ギュッ
ビクンッ

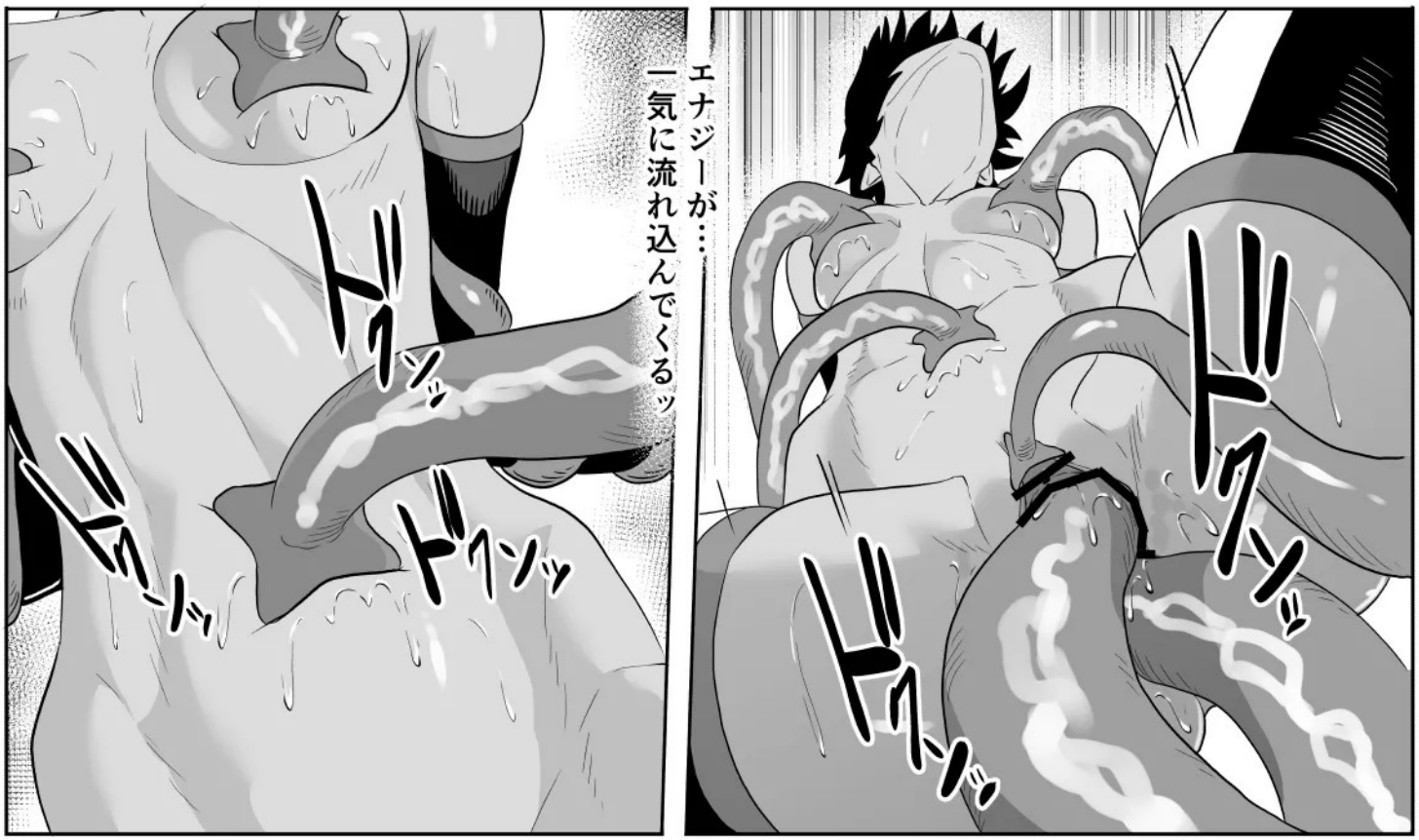

マズイ…ッ
魔力が尽きる…ッ
ギュオッ
ギュオッ
ギュオッ
ギュオッ

こっちからも
エナジーを
注いでくる…ッ
魔力が全部
吸い尽くされたんだ…ッ
どんどん浸食されるッ
く…ッ
絶頂の快感がまだ…
いや違う…ッ
このエナジー自体が
快感を生んでるんだ…ッ

このままじゃマズッ
ビキッ
ズボッ
ズボッ
ガッ
ガクッ
チュポッ
チュポッ




ギュンッ
ギュンッ
耐え…ッ
あぁっ
あぁっ
ドクンッ
ドクンッ


エナジーが…
一気に流れ込んでくるッ
ドクンッ
ドクンッ
ドクンッ
ドクンッ

もう…ダメだ

体中がエナジーに蝕まれていく…

ブ…ッ

ギ…ッ

ドクン…

ドクン…

ドクン…

クソ…こんなところで…

ダァァ

ごめん…

ユーリア…

ハッ

イリ

なにッ!?
テネブリスがッ

ドゴォッ

六花ぁッ

あなた…

魔族化してる
ハズじゃないの?

なぜ元の自我が
残ってるのッ!?

バチッ

バチッ

さあ…
でも力がみなぎってくる

あぁ…
分かったわ

あなたはいろんな
種族の血を混ぜて
造られたホムンクルス…

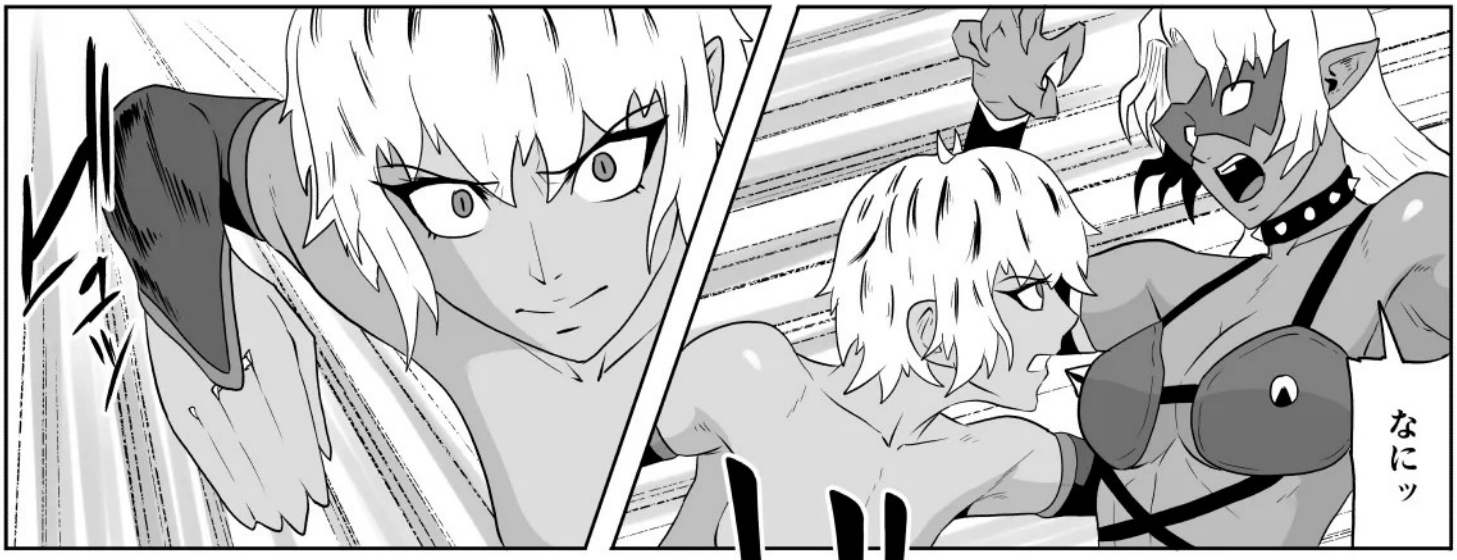
盲点だったわ
魔族の血も入っていても
おかしくないのだもの

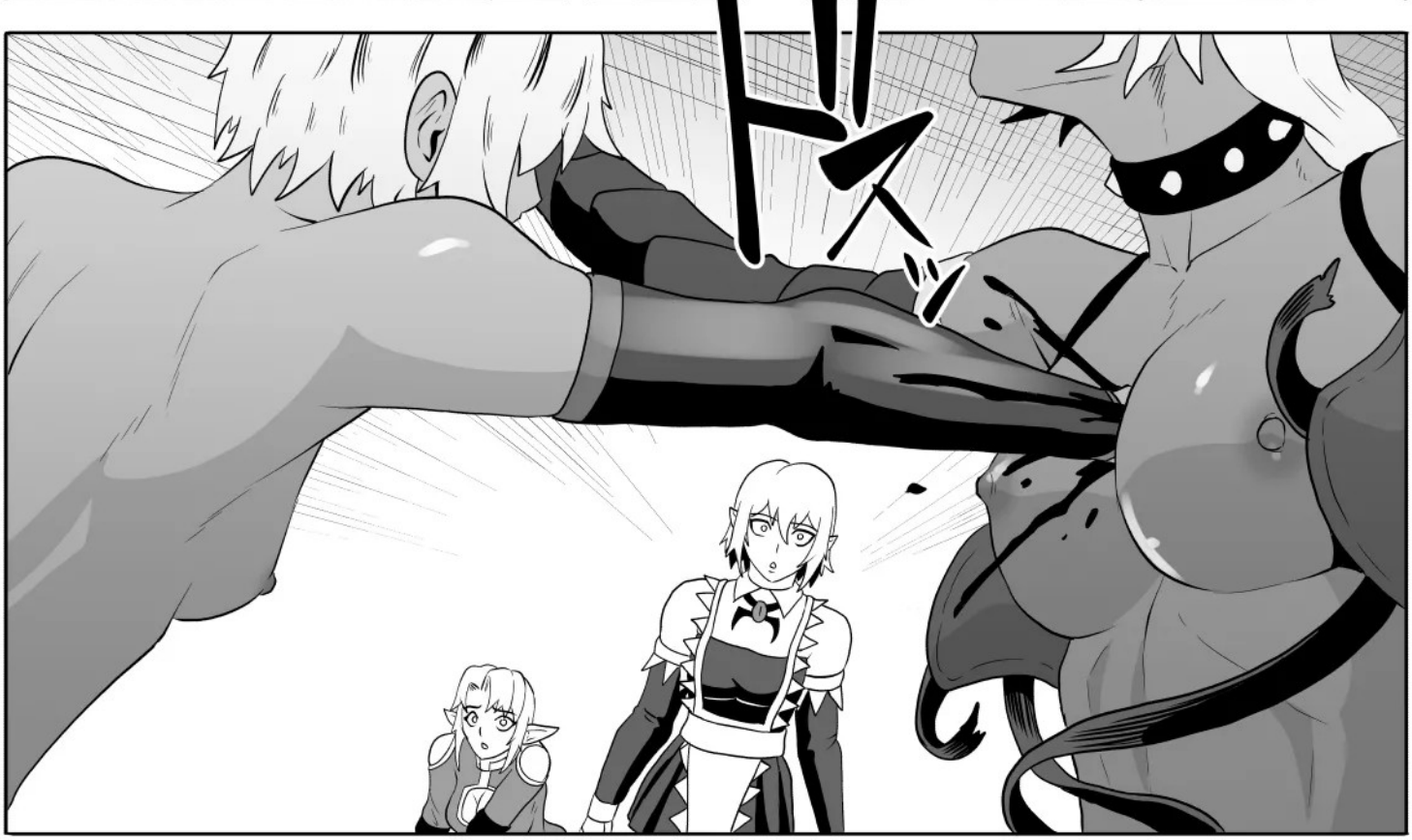
それがエナジーと
シンクロして
逆に力を与えてしまったのね

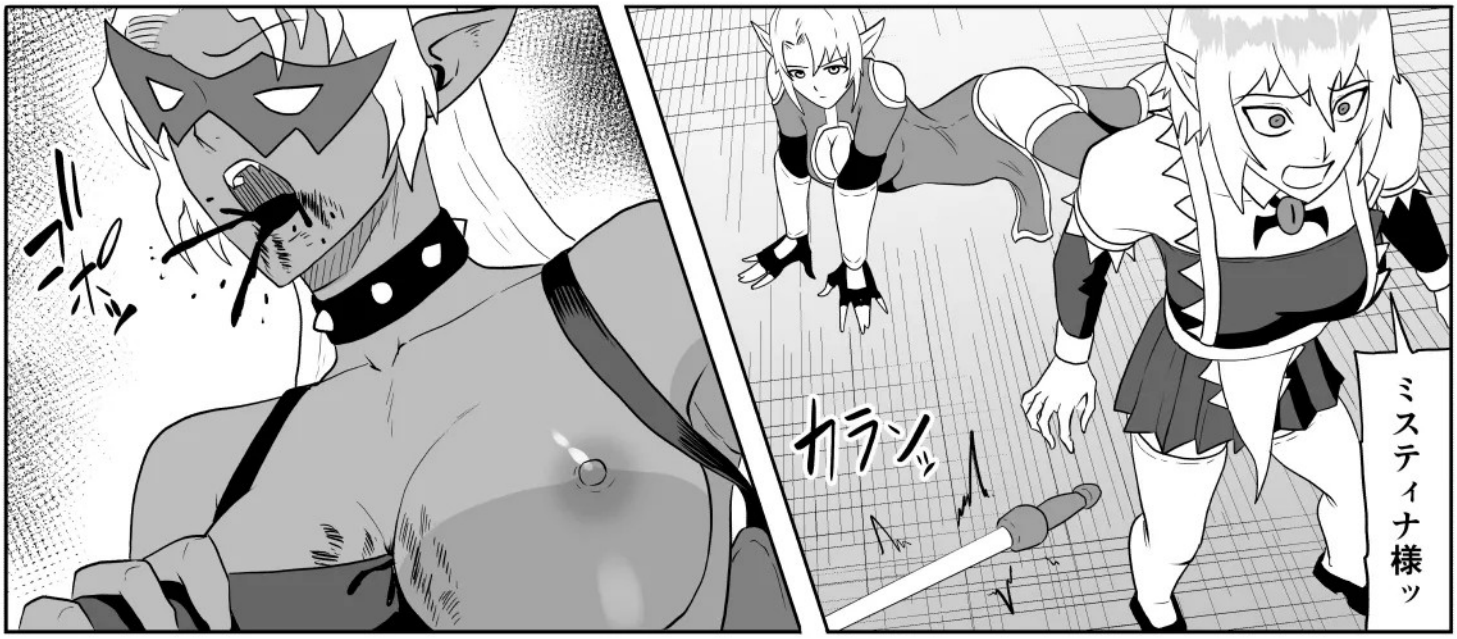
でも関係ないわッ

更に強くなった
私には敵わないわッ

ドゴッ

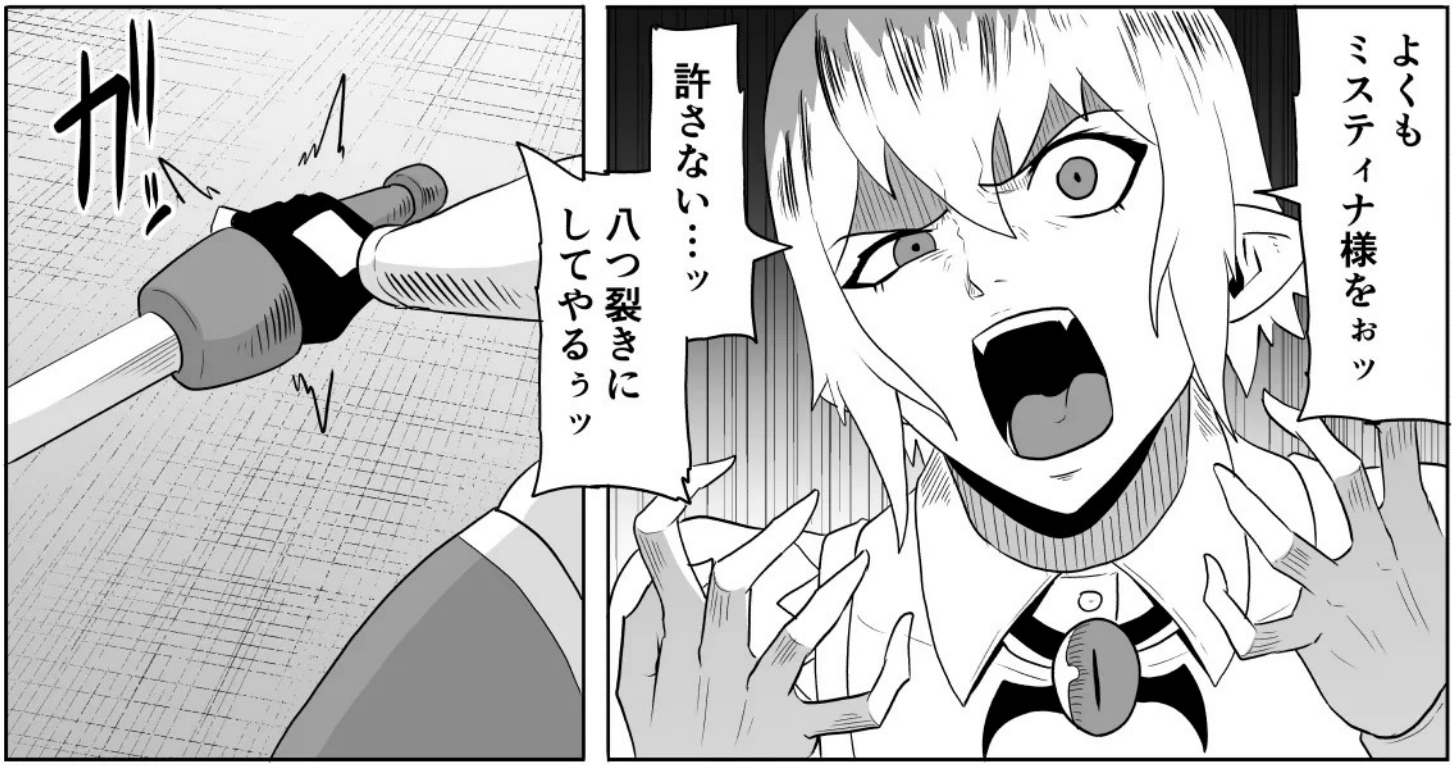

なにッ


ドンッ

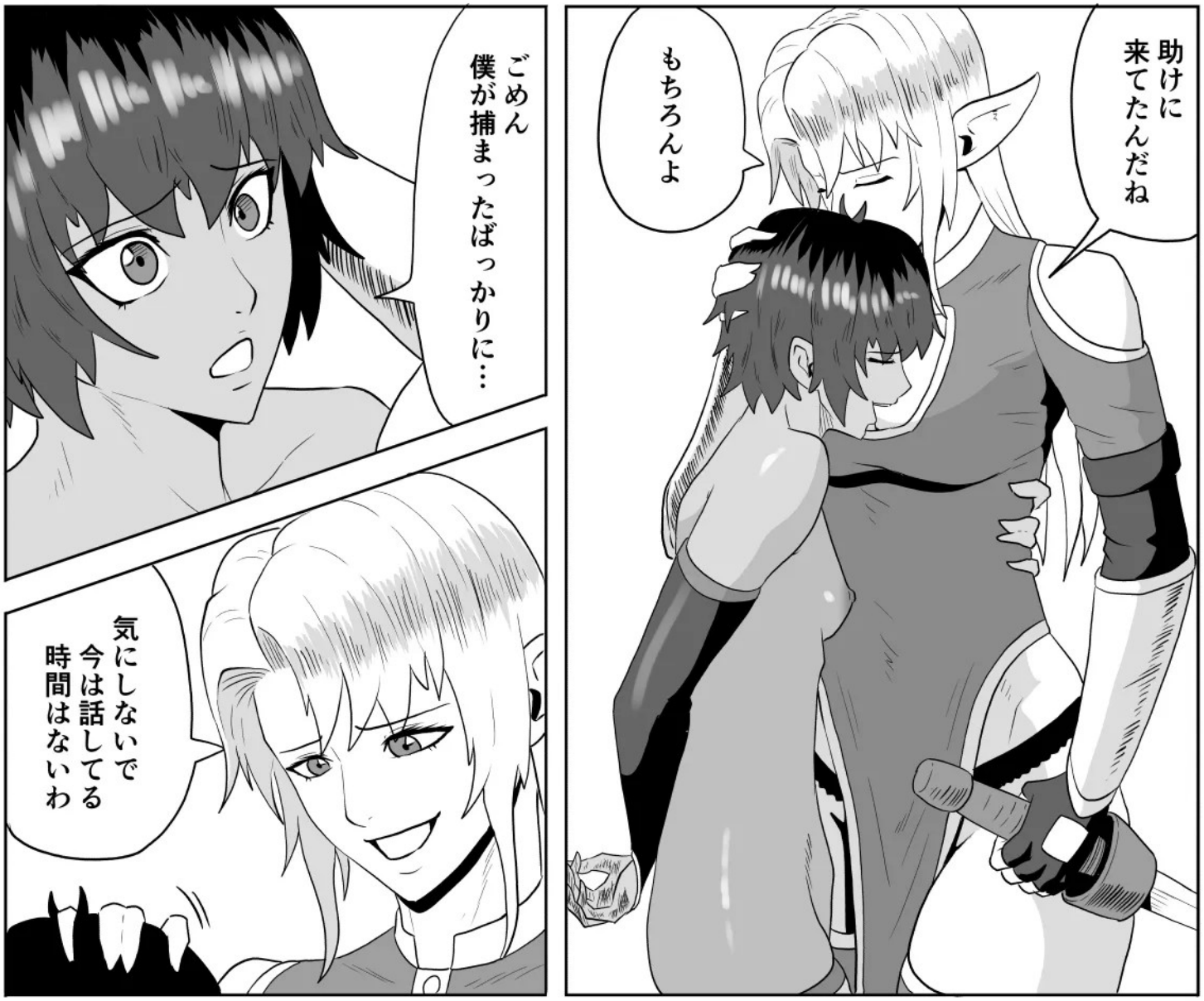

ミスティナ様ッ
カランッ

フフフッ
やるじゃない…
トサッ
エヴァーフォールンに
栄光あれ…

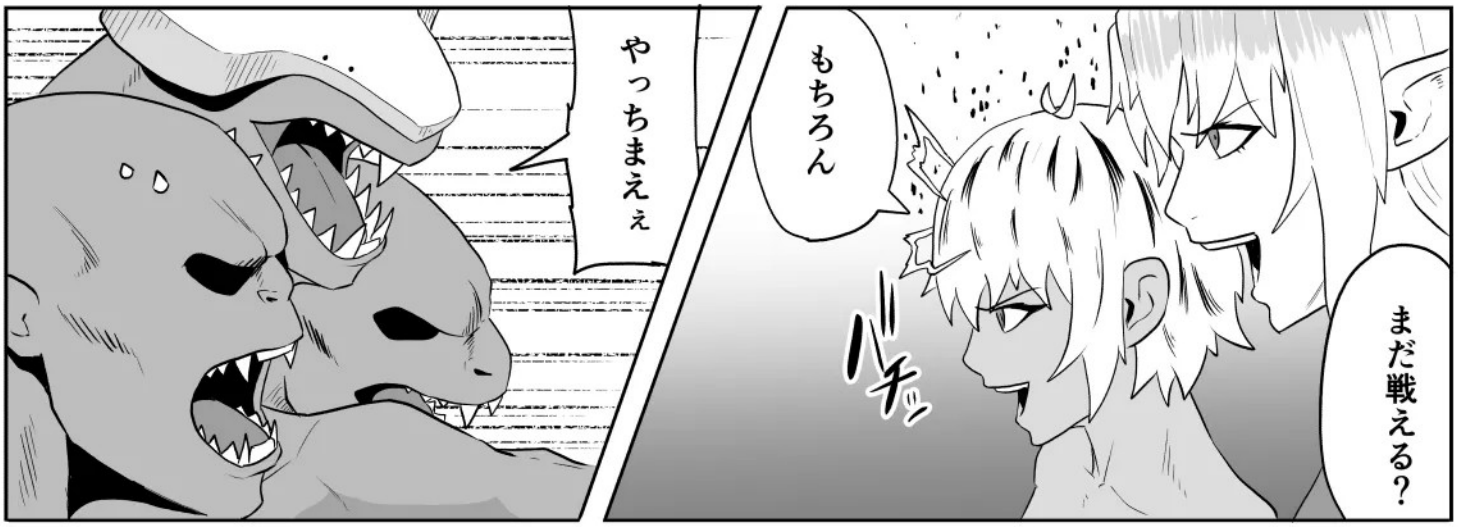
貴様ぁぁッ
ドサッ

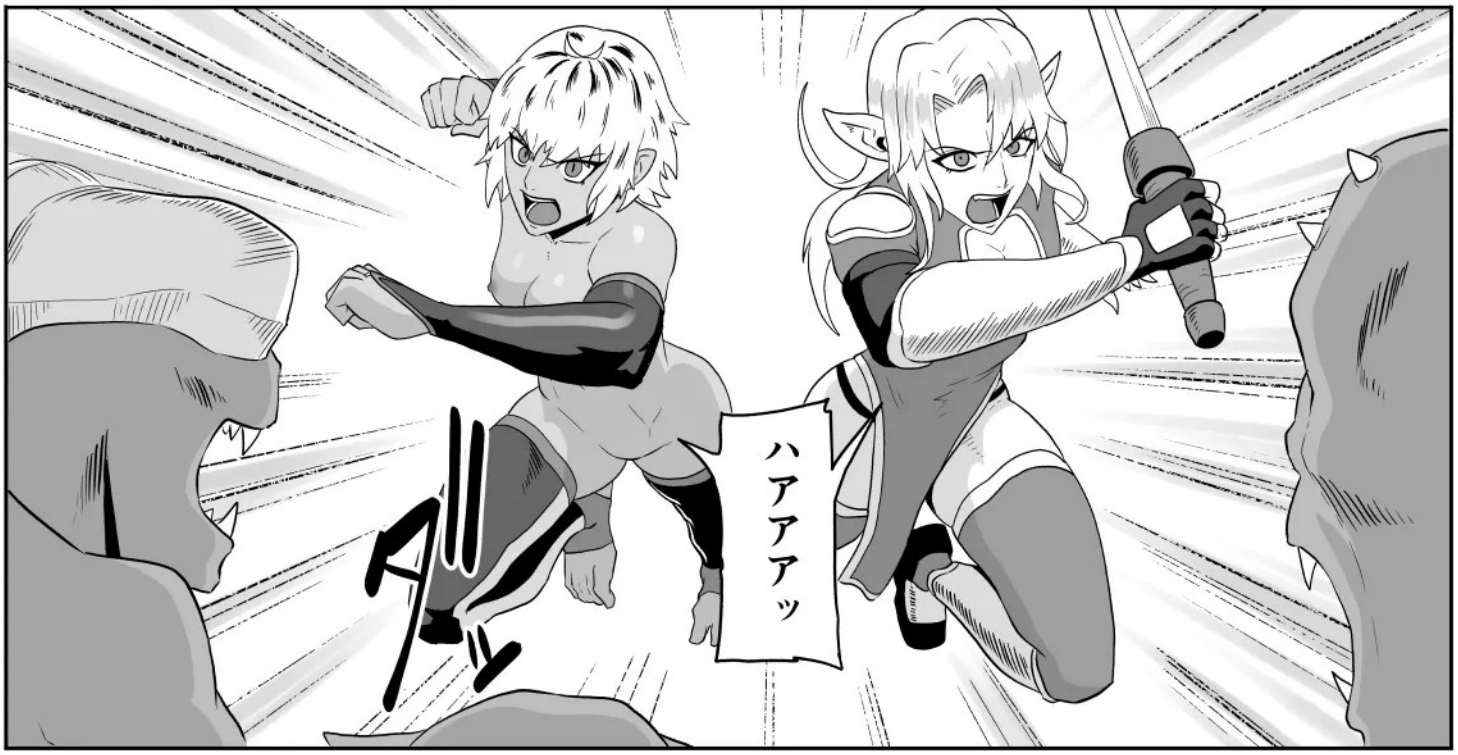

よくも
ミスティナ様をぉッ
許さない…ッ
八つ裂きに
してやるぅッ
ガッ

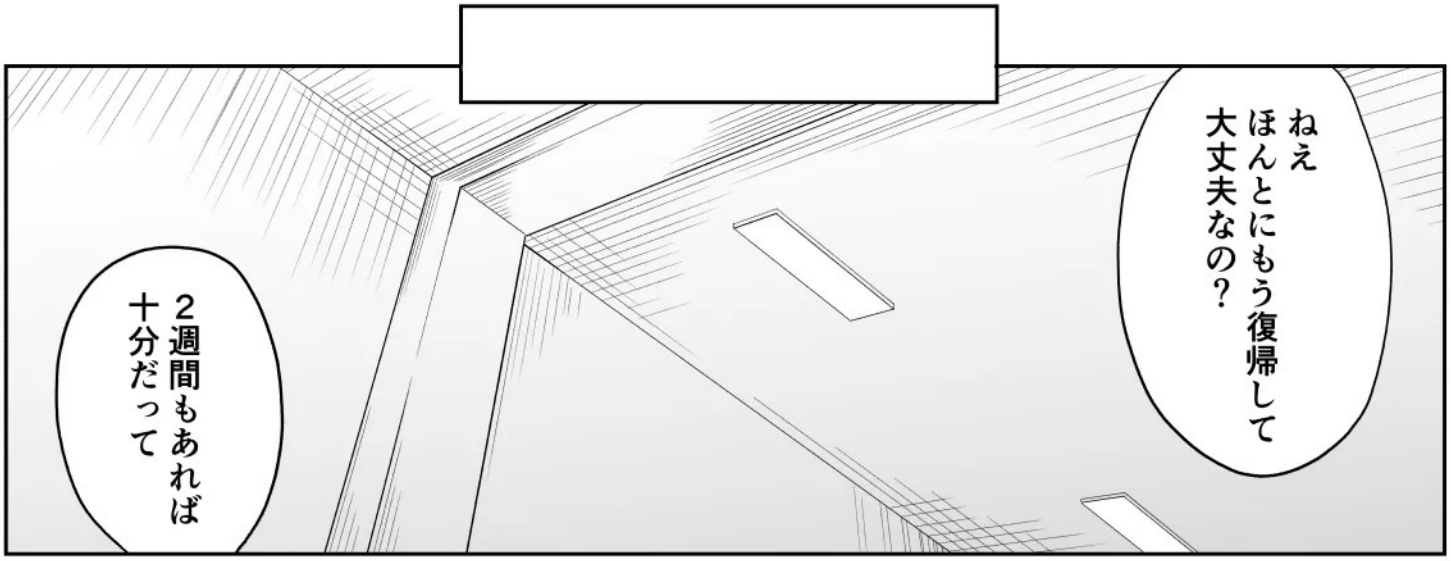
今までの…
お返しだッ
カッ
ドンッ
無事だったのね
ドサッ
六花ッ
ユーリアッ

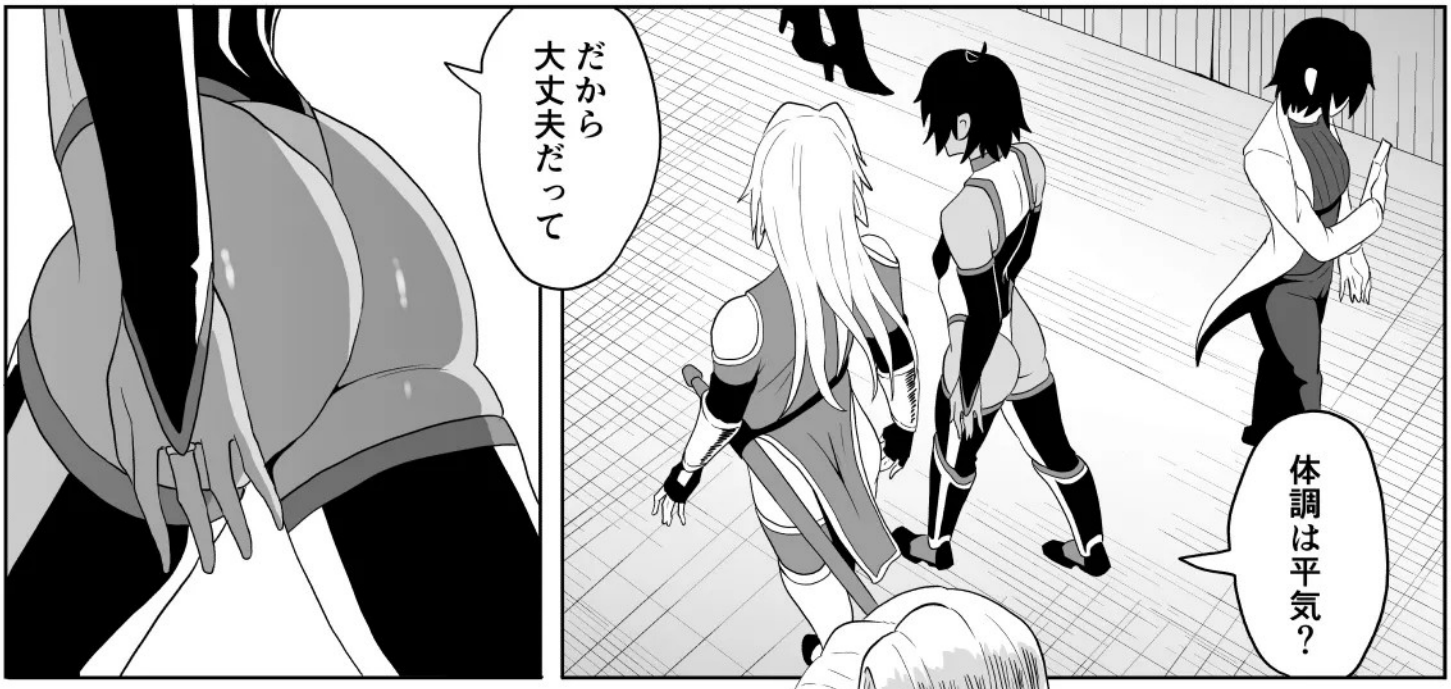

助けに来てたんだね
もちろんよ
ごめん僕が捕まったばっかりに…
気にしないで今は話してる時間はないわ

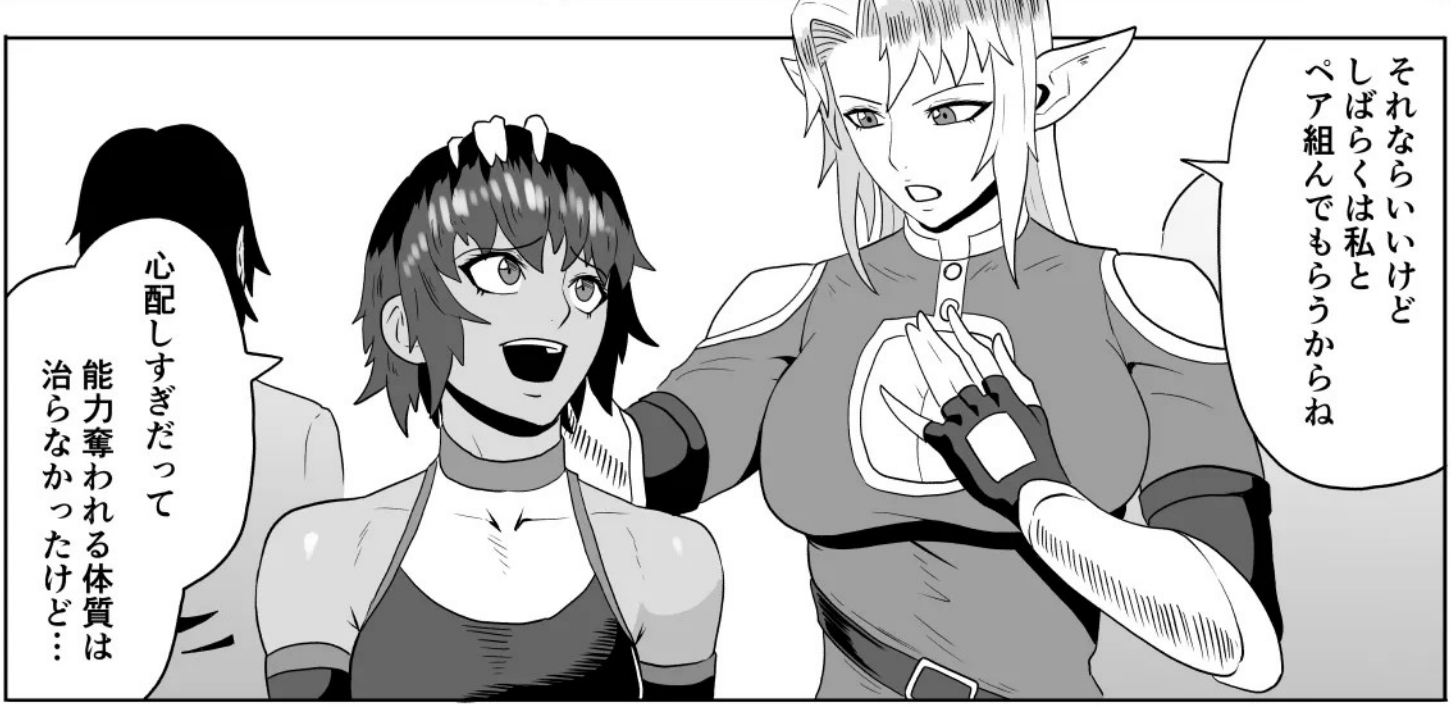
感動の再開はおあずけみたいだからね…
ミスティナ様がやられたッ
ぶっ殺せぇッ
また犯してやるッ
…そうみたいだね


まだ戦える？
もちろん
バチッ
やっちまえぇ


ハアアアッ
ダッ


ねえ
ほんとにもう復帰して
大丈夫なの？
2週間もあれば
十分だって


体調は平気？
だから大丈夫だって


それならいいけどしばらくは私とペア組んでもらうからね
心配しすぎだって能力奪われる体質は治らなかったけど…

奴らのおかげでリミットブレイクは強くなったんだから
バチィッ

でも油断はダメよ
この前だって大変だったんだから

騒ぎを聞きつけた仲間が駆けつけてくれたから助かったけど

う…ッ確かにあの数相手に2人はきつかったね…

まあおかげで捕まった人たちも全員助かったからよかったわね

…あれ？もしかして僕役に立ってない…ッ？

そんなことないわよ

六花がエヴァーフォールンの情報を持ち帰ったおかげで

全国の討魔部隊が奴らのアジト探しに動き出したんだから

へへ…
そうだったね…

エヴァーフォールンに
栄光あれ…

ギュッ

六花ッ

ほんとに
平気？

…ありがと

もう大丈夫だよ

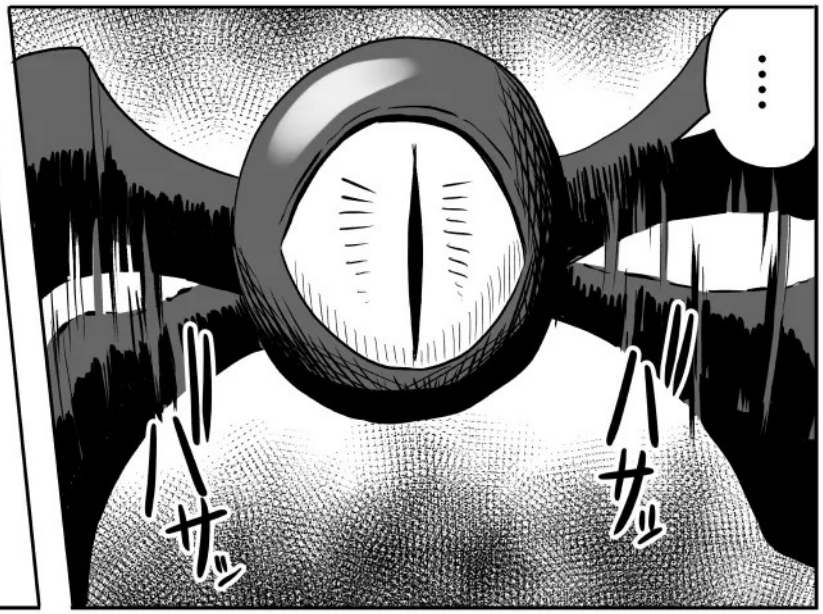
ギュッ

さあ僕らも行くよ

皆に後れを取ってられないんだから

ちょっと待ってよ

早くッ



仲間の仇
討たせてもらうよ

討魔部隊の六花